

# 医療的ケアのある 我が子との歩み

川崎市高津区在住  
山崎優江

# 1歲時



# 手術後 妹と散歩



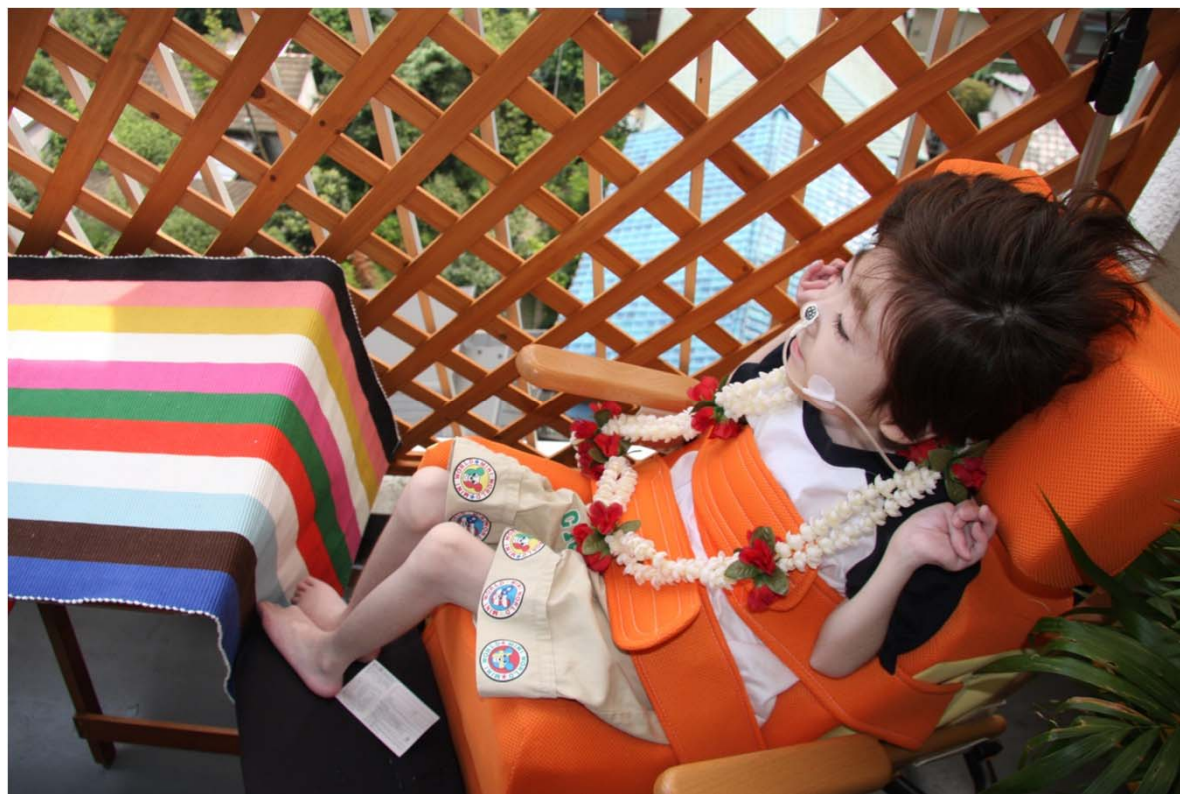
# 理学療法士による訪問リハビリ



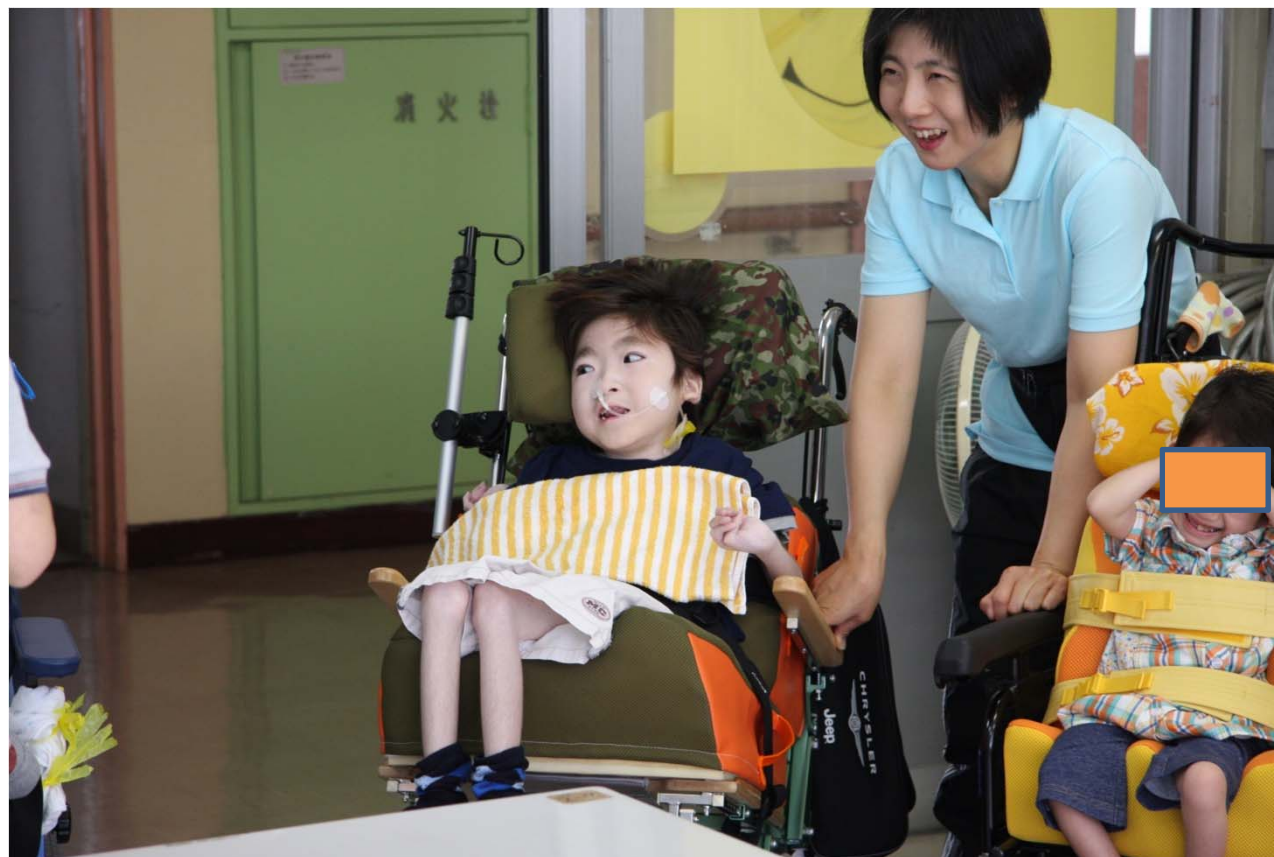
# 嚥下訓練



# 座位保持装置作成



# 養護学校小学部入学



# 訪問級 4年生





# 訪問看護師とヘルパーによる入浴



# 学校での医療的ケア



## 医療的ケアのある障害者が抱える問題点

- 学校以外の場所で過ごす時、看護師のいる施設が少ない
- 卒業後、受け入れてもらえる施設が少ない
- 徐々に進んできた自立支援の動きが、事故により後退してしまう恐れがある

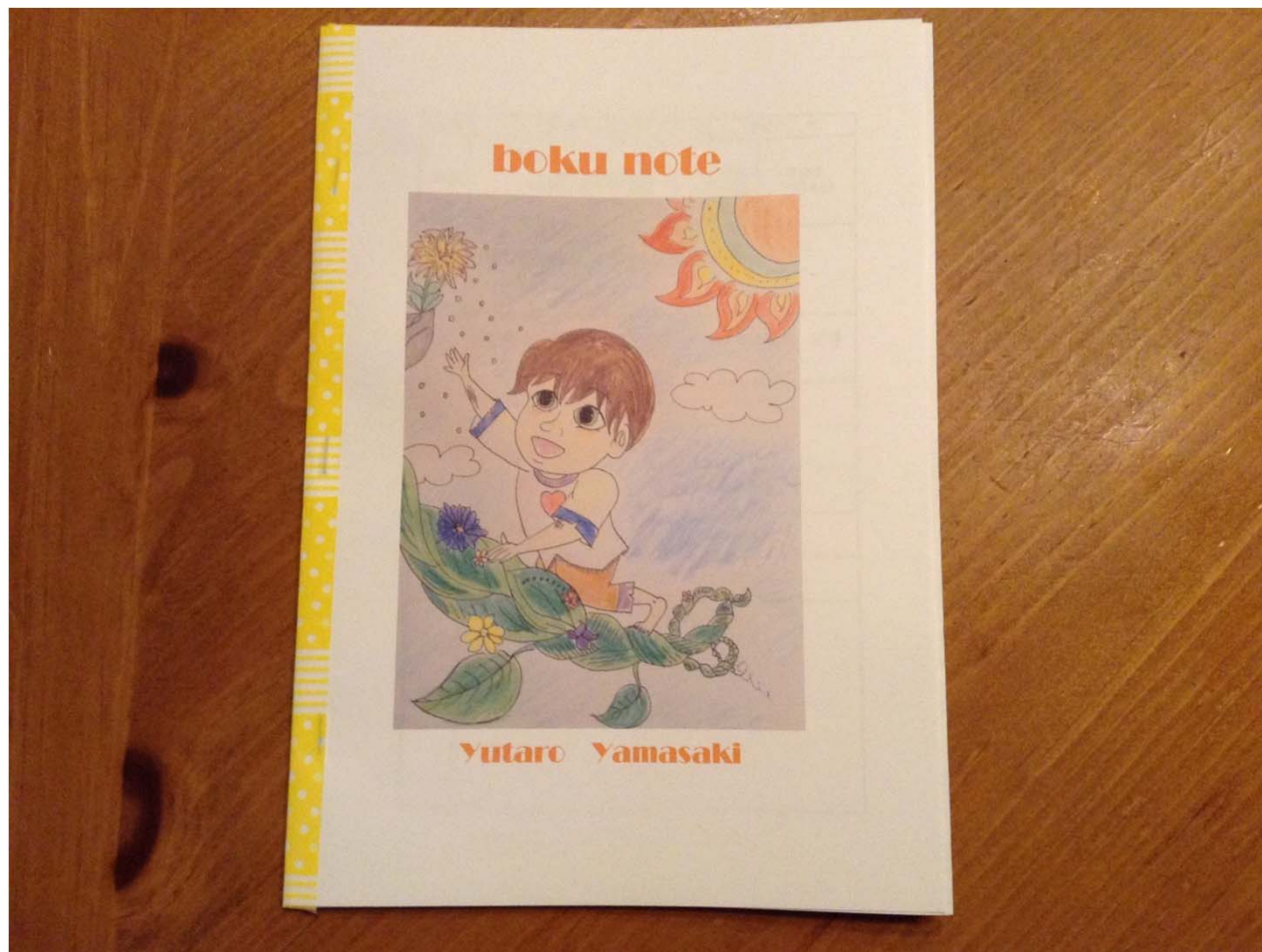
# 居住地交流



# 昨年12月のクリスマス



# ボクノート



# 私たちが目指すところ

- 親は我が子の代弁者であり、ケアのプロフェッショナルになれる
- まずは気持ちをオープンにして、理解していただくことを目指す。
- 答えは一つではない、気持ちを切り替えて進めば、もっといい答えが待っている